

れんげじオーガニックマーケット10周年企画

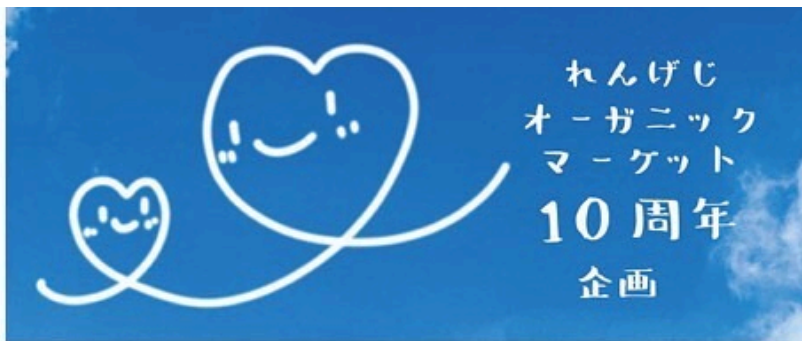
# れんげじローカルアクション

## 子どもたちのオシッコと母乳のネオニコ調査

調査の目的：

- ・ 地域住民が主体的に調査に関わり学習することで食や暮らしの中にあるネオニコチノイド系農薬の汚染と実態を知る。
- ・ 有機農業への理解を深める
- ・ 市民の手による調査と、その結果に基づく地域に根ざした運動の形成。





れんげじローカル  
アクション  
2023年度開催

学習会3回  
+  
残留農薬検査

参加無料・参加募集

※詳細は裏面を参照ください

「ネオニコチノイド」って聞いたことがありますか？

## 健やかな未来のために 一緒に学ぼう!考えよう!

「ネオニコチノイド」は、お米や野菜をつくるときに、虫を減らすために使われる「農薬」のひとつで、あちこちの畑で使われています。人への影響は少ない、と言われてきましたが、最近の研究で、人の脳神経細胞の動きを乱すという確認がされています。



募集内容  
1

子どもの“おしっこ”とお母さんの“母乳”を募集します！  
70人の子どもの尿と20人のお母さんたちの母乳に残留するネオニコチノイド系農薬の調査を行います。  
※応募多数の場合は学習会に参加できる方優先となります。

2023年  
6月15日  
締切



募集内容 1：尿・母乳検査  
応募フォーム QR

募集内容  
2

学習会で一緒に学び、考えましょう  
ネオニコの基礎、暮らしの中にある農薬との向き合い方、子ども達の健康をどう守るかなど、3回の学習会を通して一緒に学び、考えましょう。



募集内容 2：学習会  
応募フォーム QR



れんげじオーガニックマーケットとは

毎月第3日曜日、蓮華寺池公園ポート乗り場前で開催されている朝市です。有機野菜やこだわりの商品は、フェアトレード製菓などを販売。2023年10月で10周年を迎えます。環境に配慮した持続可能な社会を目指し、同じ目的を持つ生産者や店舗を応援し、すべての参加者と共有し、地域に根ざしたマーケットです。

お問い合わせ先 [rengaji.om@gmail.com](mailto:rengaji.om@gmail.com)

主催：れんげじオーガニックマーケット実行委員会  
協力：NPO法人しずおかオーガニックウェブ（SOW）

### 企画概要

70人の子どもの尿と20人のお母さんたちの母乳に残留するネオニコチノイド系農薬の調査を行います。それと共に、食生活や住環境を含む暮らしに関するアンケートをとり、それぞれの要因がどのように体内のネオニコチノイド濃度と相関するかを調べます。

ネオニコチノイド系農薬は、浸透移行性で低濃度でも昆虫には高い殺虫能力を持つ農薬です。植物に吸収され、長く効果が得られることから広く普及し、米、野菜、果物、お茶などの生産に多用されています。そのため、多くの農産物に微量のネオニコチノイド系農薬が残留しており、それを摂取する人々の尿からネオニコチノイドが検出されています。人には影響を及ぼさずとされてきた農薬ですが、最近の研究によって、ネオニコチノイド系農薬が人の脳神経細胞の動きを乱すことが確認されています。発達段階にある胎児や乳幼児など、子ども達は大人以上に感受性が強く、子ども達の脳神経を含む心身の発達に及ぼす影響が危惧されます。

子ども達の健やかな発達と健康を守るため、一緒に学び、どのような行動を起こしていけばよいか考えるきっかけになればと思っています。

### 学習会の内容

#### 第1回 ネオニコチノイド系農薬ってなあに？

EUや米国では禁止や規制の対象となっているネオニコチノイド系農薬とは、どんな農薬で、どんなことが問題なのでしょう。

日時 2023年5月21日 午後1時30分～午後3時30分 場所 藤の瀬会館（藤枝市本郷872）

#### 第2回 私たちの体から検出されるネオニコ系農薬のことを考えよう

今回の調査で得られた結果をとりまとめて報告します。私たちはどこでこのネオニコ系農薬を摂取したのかなどを考えてみましょう。

日時 2023年10月15日 午後1時30分～午後3時30分 場所 藤の瀬会館（藤枝市本郷872）

#### 第3回 どうして農薬？なぜ遺伝子操作？豊かな食ってなんだろう？

ネオニコ系農薬やゲノム編集食品などの技術が、食を豊かにすると話題を集めています。本当なのでしょうか？私たちの食の未来を話し合みましょう。

日時 2024年3月17日 午後1時30分～午後3時30分 場所 藤の瀬会館（藤枝市本郷872）

### 講師プロフィール



八田 純人さん

農民、消費者などの募金で生まれた分析施設、一般社団法人 農民連食品分析センター所長。2000年中国産冷凍ほうれん草の残留農薬問題を発見し、食品衛生法改定のきっかけをつくった。他に漬物生薬中に残留する農薬問題、遺伝子組換えナタネの自生調査、竹製品に使用される漂白剤問題、デュスカウント米はなぜ安い、尿中のネオニコ系農薬調査など、農業と消費生活に密着した視点で体験型の情報を提供している。他に屋上養蜂、自転車発電る果物シロップのかき氷屋、味噌・豆腐づくり指南などの活動を展開。3児のパパ。

## 子どもたちのオシッコと母乳のネオニコ調査

### 調査

- ・子ども71人の尿と母親14人の母乳を採取し、ネオニコチノイド系殺虫剤、ネオニコチノイド代謝物、ネオニコチノイド類似農薬の15成分の検査を実施
- ・アンケートで普段の食事内容や住環境についての調査

### 学習会

- ・5月、10月、3月に学習会の開催
- ・12月に「静かな汚染、ネオニコチノイド」の上映会

### 広報

- ・毎月開催するオーガニックマーケットで地域に根ざした食と農、暮らしを提案
- ・ネオニコ調査の案内を市内小学校全校（6月）と上映会とマーケットのチラシを市内小中学校全校（11月）に配布



## 参加者の有機農産物選択の傾向

図2 食品別の食事に有機農産物を選択する傾向

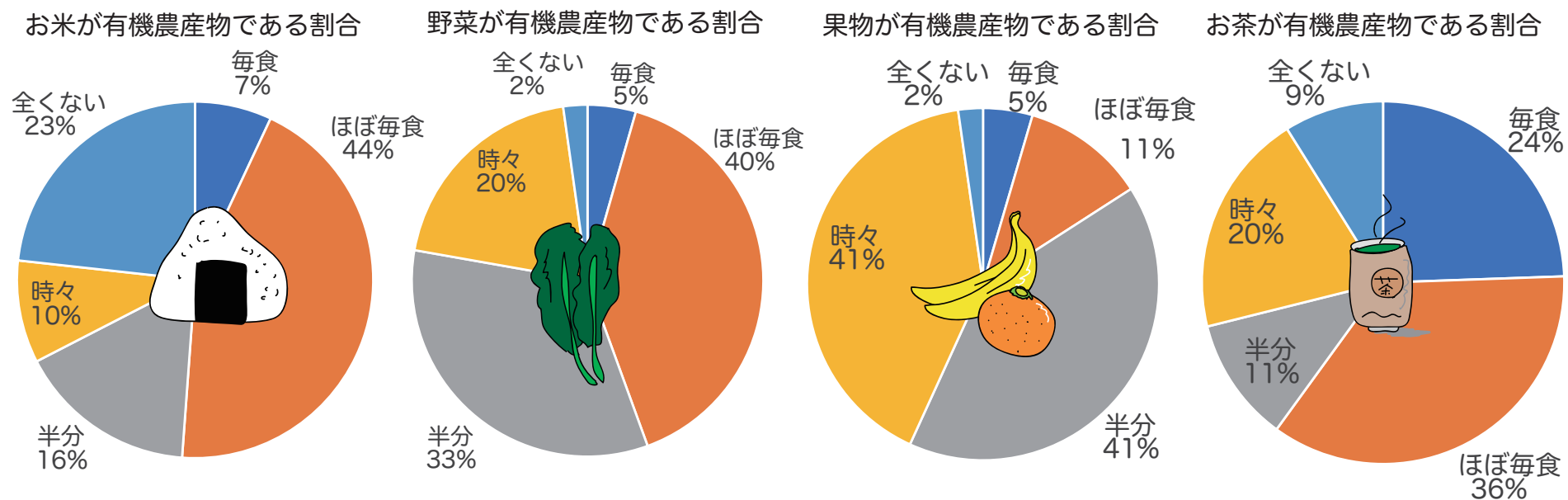
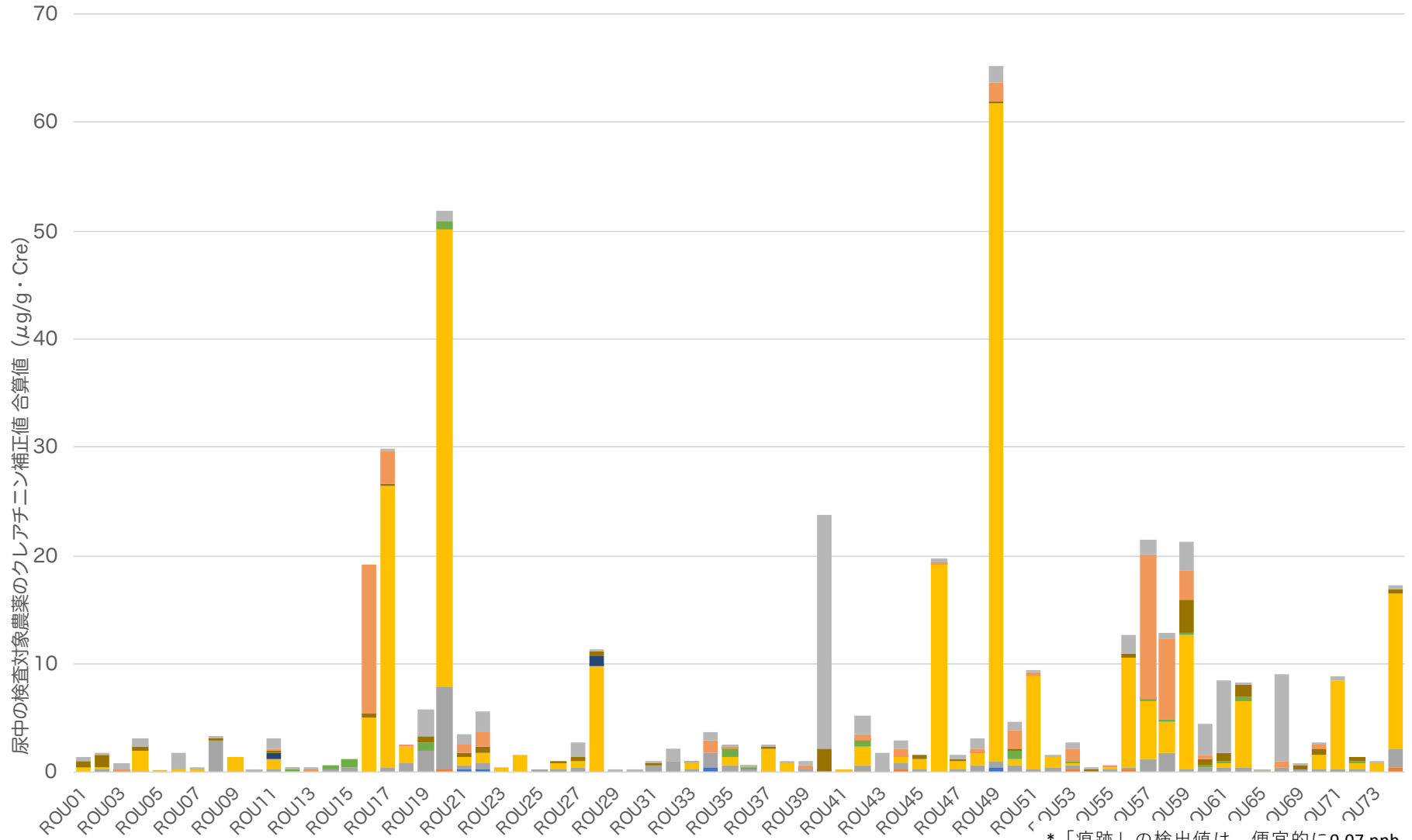


図2 子どもの尿から検出されたネオニコチノイド系農薬およびその類似農薬（クレアチニン補正值）



\*「痕跡」の検出値は、便宜的に0.07 ppbとしました

図3 母乳から検出されたのネオニコチノイド系農薬および類似農薬

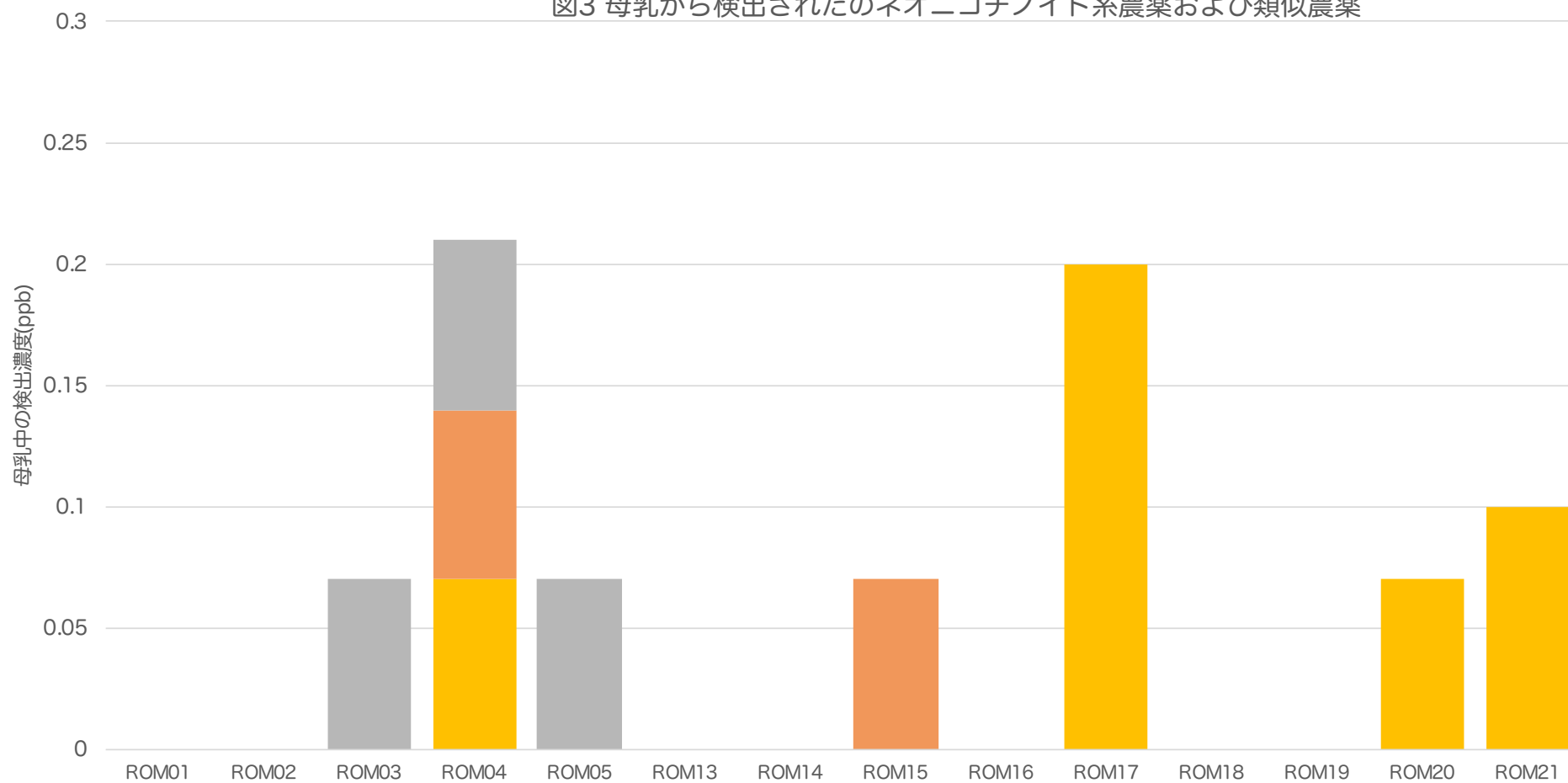
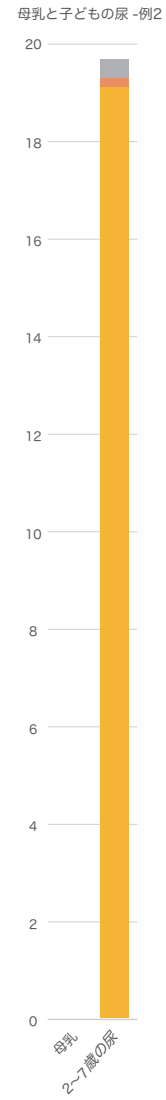
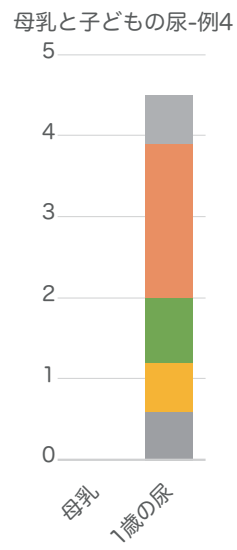
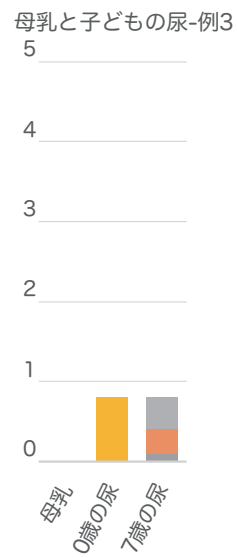
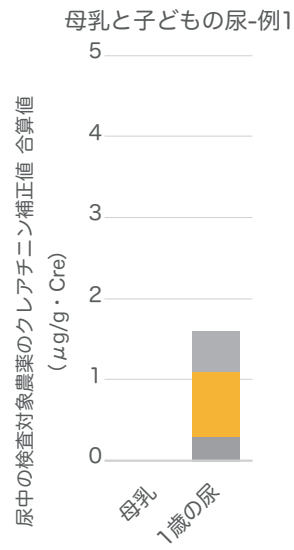


図3 母乳から検出されたのネオニコチノイド系農薬および類似農薬（縦軸を尿に合わせたもの）



# 母乳と子供の尿と検出の関係





# 子どもたちのオシッコと母乳のネオニコ調査

## 企画に求められる成果

- ・ 当事者意識の醸成
  - ・ 調査データを日々の暮らしの中で活用と行動変容
  - ・ 地域に根ざした運動を形作る、調査研究と地域活動を結ぶ
- ・ 他団体や行政との連携  
藤枝市オーガニックビレッジ宣言、藤枝市オーガニックシティ推進協議会

